



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 長瀬産業株式会社

コード番号 8012 URL <http://www.nagase.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 朝倉 研二

問合せ先責任者 (役職名) 経理部本部長

(氏名) 高見 輝

TEL 03-3665-3103

四半期報告書提出予定日 平成28年2月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	566,524	△1.0	14,825	4.2	15,377	△5.8	9,569	△13.7
27年3月期第3四半期	572,199	5.4	14,229	12.8	16,324	12.2	11,088	△0.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 8,386百万円 (△74.8%) 27年3月期第3四半期 33,300百万円 (21.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	75.33	—
27年3月期第3四半期	87.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	557,464	291,520	51.3	2,250.88
27年3月期	546,525	287,500	51.5	2,215.18

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 285,931百万円 27年3月期 281,398百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
28年3月期	—	16.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	823,000	8.3	19,500	7.4	20,600	1.1	12,100	6.9	95.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	127,408,285 株	27年3月期	127,408,285 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	377,160 株	27年3月期	376,363 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	127,031,533 株	27年3月期3Q	127,032,455 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9
4. 補足情報	9
(1) 海外売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 業績全般の概況

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益の改善が続く一方、輸出および個人消費の伸び悩みが見られる等、足踏みの状態が続いております。また、米国においては景気回復が続いているものの、中国経済の一層の減速が懸念される等、全体としては先行き不透明な状況となっております。

このような状況の下、当第3四半期連結累計期間の業績は、国内販売は2,722億6千万円（前年同期比△3.0%）、海外販売は2,942億6千万円（同+0.9%）となり、売上高は5,665億2千万円（同△1.0%）となりました。

利益面につきましては、売上総利益は698億円（同+1.4%）、営業利益は148億2千万円（同+4.2%）となりました。一方、経常利益は、持分法投資損益および為替差損益の悪化により153億7千万円（同△5.8%）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第3四半期連結累計期間と比較して税金費用が増加したこと等により、95億6千万円（同△13.7%）となりました。

② セグメント別の概況

機能素材

機能素材につきましては、米州および中国等海外全体で売上は増加したものの、国内では減収となり、全体として売上は減少しました。

機能化学品事業は、中国や米州において売上は増加したものの、国内においては自動車生産台数の減少や住宅関連塗料の需要低迷を受けて塗料原料およびウレタン原料等の売上が減少したことから、事業全体として売上は減少しました。

スペシャリティケミカル事業は、半導体関連等の電子業界向けケミカルが堅調に推移したものの、樹脂添加剤や加工油剤等が低調に推移したことにより、事業全体として売上は減少しました。

この結果、売上高は1,190億2千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、78億2千万円（△6.2%）の減収となりました。営業利益は29億8千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、1億7千万円（△5.4%）の減益となりました。

加工材料

加工材料につきましては、国内での売上は減少したものの、北東アジア、東南アジアおよび欧米での売上が増加したことから、全体として売上は増加しました。

カラー&プロセッシング事業は、液晶テレビ反射板用材料および導電性材料等の売上は減少したものの、顔料・添加剤、情報印刷関連材料、光学反射防止シートおよび合成樹脂等の売上が増加したことから、事業全体として売上は増加しました。

OA・ゲーム機器業界への合成樹脂の販売を中心とする事業は、国内での売上は減少したものの、北東アジアおよび東南アジアでの売上が増加したことにより、事業全体として売上は増加しました。

この結果、売上高は1,975億8千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、64億2千万円（+3.4%）の増収となりました。営業利益は39億1千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、2億4千万円（+6.6%）の増益となりました。

電子

電子につきましては、欧米での売上は増加したものの、国内および北東アジアでの売上が減少し、全体として売上は減少しました。

電子化学品事業は、液晶パネル製造用薬液等の売上が減少したものの、エポキシ樹脂関連の売上が増加したことから、事業全体として売上は増加しました。

電子資材事業は、中国スマートフォン市場の成長鈍化の影響等により液晶関連部材の売上が減少したことから、事業全体として売上は減少しました。

この結果、売上高は992億9千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、173億4千万円（△14.9%）の減収となりました。一方、営業利益は、前第3四半期連結累計期間に台湾子会社において貸倒引当金を計上した影響等により、53億1千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、8億8千万円（+19.9%）の増益となりました。

自動車・エネルギー

自動車関連の事業は、国内においては自動車生産台数の減少の影響を受けたものの、特定の車種に関連した商材の売上が伸長し、売上は前年並みとなりました。また、海外においては米州、中国および東南アジアでの販売が好調に推移したことにより、事業全体として売上は増加しました。

この結果、売上高は872億4千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、64億6千万円(+8.0%)の増収となりました。一方、営業利益は、国内新規ビジネス立ち上げに伴う費用負担等により、10億2千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、7億5千万円(△42.4%)の減益となりました。

生活関連

生活関連につきましては、国内および海外ともに売上が増加し、全体として売上は増加しました。

ライフ&ヘルスケア製品事業は、食品素材分野において、トレハ[®]等の売上が国内、海外ともに増加しました。スキンケア・トイレタリー分野において、特に国内の主要顧客に対してAA2G[®]の売上が増加し、また、同分野での原料販売も好調に推移しました。医薬・医療分野では、原薬・中間体および医療材料の売上が微増となりました。その結果、事業全体として売上は増加しました。

化粧品・健康食品の販売を行うビューティケア製品事業は、下期より新商品の販売が伸長したものの、従来商品の販売が低調であったことから、事業全体として売上は減少しました。

この結果、売上高は628億6千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、65億9千万円(+11.7%)の増収となりました。営業利益は26億4千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、2億7千万円(+11.4%)の増益となりました。

その他

特記すべき事項はありません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、たな卸資産が減少したものの、売掛金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ、100億5千万円増加の3,399億円となりました。固定資産は、保有株式の時価上昇による投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ、8億8千万円増加の2,175億6千万円となりました。この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ、109億3千万円増加の5,574億6千万円となりました。

負債は、買掛金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ、69億1千万円増加の2,659億4千万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定の減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益95億6千万円を計上したこと等により、前連結会計年度末に比べ、40億2千万円増加の2,915億2千万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の51.5%から0.2ポイント減少し、51.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月8日に公表いたしました通期連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,575	44,916
受取手形及び売掛金	208,209	218,621
商品及び製品	63,719	58,672
仕掛品	1,668	1,541
原材料及び貯蔵品	3,625	3,865
繰延税金資産	4,058	4,238
その他	8,797	8,871
貸倒引当金	△806	△823
流動資産合計	329,848	339,903
固定資産		
有形固定資産	66,774	66,433
無形固定資産		
のれん	27,626	26,408
技術資産	16,942	15,760
その他	4,276	4,570
無形固定資産合計	48,844	46,739
投資その他の資産		
投資有価証券	92,638	96,544
長期貸付金	1,139	1,079
繰延税金資産	2,381	1,710
その他	6,277	5,196
貸倒引当金	△1,378	△143
投資その他の資産合計	101,058	104,387
固定資産合計	216,677	217,560
資産合計	546,525	557,464

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	105,737	111,971
短期借入金	31,388	32,191
1年内返済予定の長期借入金	6,377	6,993
1年内償還予定の社債	10,000	-
未払法人税等	2,268	2,093
繰延税金負債	19	25
賞与引当金	4,314	2,483
役員賞与引当金	213	161
その他	16,105	15,883
流動負債合計	176,424	171,804
固定負債		
社債	20,000	30,000
長期借入金	30,322	30,972
繰延税金負債	20,272	20,855
退職給付に係る負債	10,803	10,977
その他	1,201	1,332
固定負債合計	82,600	94,138
負債合計	259,025	265,943
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,699	9,699
資本剰余金	11,654	11,654
利益剰余金	205,203	210,825
自己株式	△228	△230
株主資本合計	226,328	231,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,920	46,488
繰延ヘッジ損益	3	0
為替換算調整勘定	9,478	7,304
退職給付に係る調整累計額	666	188
その他の包括利益累計額合計	55,069	53,981
非支配株主持分	6,102	5,589
純資産合計	287,500	291,520
負債純資産合計	546,525	557,464

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	572,199	566,524
売上原価	503,330	496,720
売上総利益	68,868	69,803
販売費及び一般管理費	54,638	54,978
営業利益	14,229	14,825
営業外収益		
受取利息	152	154
受取配当金	1,173	1,264
受取賃貸料	192	220
持分法による投資利益	540	-
為替差益	708	-
その他	449	463
営業外収益合計	3,215	2,103
営業外費用		
支払利息	776	804
持分法による投資損失	-	109
為替差損	-	259
その他	344	376
営業外費用合計	1,120	1,550
経常利益	16,324	15,377
特別利益		
固定資産売却益	385	38
投資有価証券売却益	3	70
特別利益合計	389	109
特別損失		
固定資産売却損	69	19
固定資産廃棄損	52	117
減損損失	73	764
投資有価証券売却損	0	9
投資有価証券評価損	72	-
出資金売却損	20	-
関係会社出資金売却損	171	-
厚生年金基金脱退損失	166	-
その他	-	6
特別損失合計	627	917
税金等調整前四半期純利益	16,086	14,569
法人税、住民税及び事業税	5,018	4,284
法人税等調整額	△491	533
法人税等合計	4,527	4,818
四半期純利益	11,559	9,751
非支配株主に帰属する四半期純利益	470	181
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,088	9,569

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	11,559	9,751
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,377	1,560
繰延ヘッジ損益	△10	△3
為替換算調整勘定	7,870	△2,129
退職給付に係る調整額	△211	△478
持分法適用会社に対する持分相当額	715	△313
その他の包括利益合計	21,741	△1,364
四半期包括利益	33,300	8,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,073	8,481
非支配株主に係る四半期包括利益	1,227	△95

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	全社 (注) 2	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	機能素材	加工材料	電子	自動車・ エネルギー	生活関連	計					
売上高											
外部顧客への売上高	126,850	191,166	116,642	80,777	56,268	571,706	493	572,199	—	—	572,199
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,851	1,697	580	2,114	225	6,469	3,987	10,457	—	△10,457	—
計	128,701	192,864	117,223	82,891	56,494	578,176	4,480	582,656	—	△10,457	572,199
セグメント利益又は 損失(△)	3,151	3,676	4,432	1,776	2,372	15,409	220	15,629	△1,716	316	14,229

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス、情報処理サービス、職能サービス等を含んでおります。

2. 「全社」におけるセグメント利益又は損失(△)は、各報告セグメントおよび「その他」に配分していない費用であります。

3. 調整額はすべてセグメント間取引消去によるものであります。

4. セグメント利益又は損失(△)の合計の金額に、「全社」および調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	全社 (注) 2	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	機能素材	加工材料	電子	自動車・ エネルギー	生活関連	計					
売上高											
外部顧客への売上高	119,024	197,587	99,299	87,242	62,861	566,016	508	566,524	—	—	566,524
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,462	1,707	782	1,953	369	6,275	4,578	10,853	—	△10,853	—
計	120,487	199,294	100,081	89,196	63,231	572,292	5,086	577,378	—	△10,853	566,524
セグメント利益又は 損失(△)	2,980	3,919	5,315	1,023	2,643	15,882	191	16,073	△1,586	338	14,825

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス、情報処理サービス、職能サービス等を含んでおります。

2. 「全社」におけるセグメント利益又は損失(△)は、各報告セグメントおよび「その他」に配分していない費用であります。

3. 調整額はすべてセグメント間取引消去によるものであります。

4. セグメント利益又は損失(△)の合計の金額に、「全社」および調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

	北東アジア	東南アジア	北米	欧州・他	計
I 海外売上高(百万円)	167,562	90,945	21,092	11,969	291,570
II 連結売上高(百万円)					572,199
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	29.3	15.9	3.7	2.1	51.0

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

	北東アジア	東南アジア	北米	欧州・他	計
I 海外売上高(百万円)	174,604	84,116	23,116	12,425	294,263
II 連結売上高(百万円)					566,524
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	30.8	14.9	4.1	2.1	51.9

(注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2. 国内又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

3. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北東アジア・・・・台湾、中国

(2) 東南アジア・・・・シンガポール、タイ

(3) 北米・・・・米国

(4) 欧州・他・・・・ドイツ